



関中学校だより

第1号 令和4年4月13日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

令和4年度がスタートしました。よろしくお願いいたします。

校長 大澤 秀吉

始業式、入学式と関中学校のシンボルである中庭の櫓に見守られながら、令和4年度が始まりました。

まだまだ、先の見えない状況が続きます。感染拡大防止に努めながら生徒たちの命と健康を最優先に考え、教育活動を行っていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

関中学校では、次の学校像を目指し教育活動を行っていきます。

目指す学校像

- あらゆる他者の人権を尊重し、自他を大切にして協働できる生徒を育成する学校
- 未来は自分の力で創造できると信じ、目標の実現に努力する生徒を育成する学校
- 心身の大切さを自覚し、健康的な生活を送る生徒を育成する学校

いわれのない差別やいじめをなくすために、生徒および教職員一人一人の人権意識を高め、人は、それぞれ違うことを理解する。その違いを認識するためにも、お互いにコミュニケーションを繰り返し、相手を理解すること、違いを認識する必要があります。そのうえで命の大切さ、個々の命の輝きを理解し互いに協力して目標に向かって進んでいける学校づくりを行っていきます。

未来を創造するにあたり、より良い思考・より良い判断や選択をするためにも、歴史を学び人類の思考の過程を知る必要があります。学校で行われる教育は、人類の英知の歴史を一つ一つ学んでいきます。様々な独創的な考えも基礎基本という土台の上に成り立ちます。関中学校では、基礎基本の定着を大切にしつつ、各教科指導の中で、様々な思考や発想を促していきます。

各教科、総合的な学習の時間、学級活動、行事、部活動、ボランティア活動などを通じて一人一人の生徒が、目標を設定し振り返る訓練を行っていきます。目標設定→計画→実行→振り返り→計画変更→実行→目標達成のような流れを身に付けることで、答えのない社会へ翼を広げ羽ばたいたときに、主体的な行動や思考、課題発見、課題解決に至る基本的な能力を身に付けることができます。

健康で文化的な生活を送るために、各教科、道徳、食育指導、総合的な学習の時間でのコミュニケーションや体験を通じて、他者の考えを知ることによって個々の学びを深める教育を行います。また読書活動に重点を置き、ハートタイム（朝読書）の継続の他、図書館をより活用しやすいようにしていきます。

今後、コロナウイルスの影響で教育活動の変更なども予想されますが、これが正解という答えはありません。生徒たちのより良い成長のための教育活動を展開していきます。

あらためまして、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



★令和4年度 開催する部活動

運 動 部	文 化 部
サッカー部（男女） ソフトテニス部（男女） 男子硬式テニス部 女子硬式テニス部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部 女子バレーボール部 剣道部（男女） トレーニング部（男女）	ウインドアンサンブル部 ダンス部 家庭科部 美術部 軽音部 科学部 図書ボランティア部

顧問の異動等で、将来的にはなくなってしまう部活動もあります。

関中学校では教員に、生徒のために何か一つ以上部活動の顧問になるよう求めています。

★連続して生徒が欠席した場合の対応について

文部科学省は「児童生徒の安全確保に係わる対応等について」を定めています。

都教委、区教委を通じて、以下のような具体的な現場対応を求められています。

生命または身体に重大な被害がおよぶおそれのある児童生徒の安全確保に係わる対応について

- (1) 欠席連絡の有無を問わず、3日間連続で欠席した児童生徒には、学級担任等が家庭へ連絡をとり、本人確認を行う。
- (2) 正当な理由なく休業日を除き引き続き7日間欠席した児童生徒には、家庭に連絡や訪問をして、本人確認を行う。
- (3) 児童生徒の行方不明や家出が発生したり、トラブルに巻き込まれるおそれがある児童生徒の情報を学校が把握した際には、速やかに区教育委員会に連絡する。

欠席が連続した場合は、学校より連絡をさせていただくことがあります。